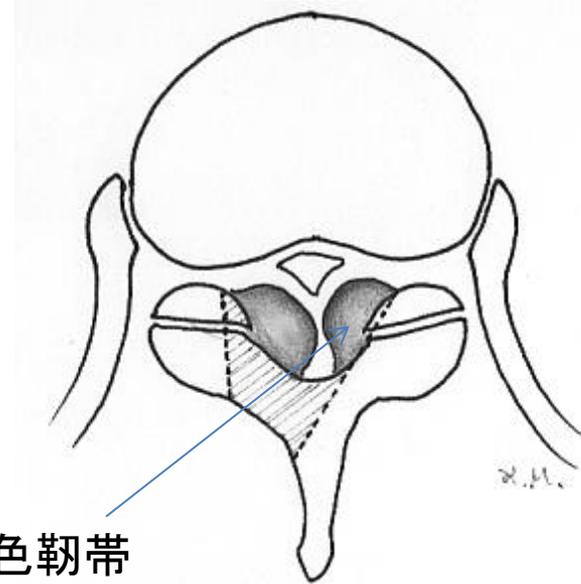
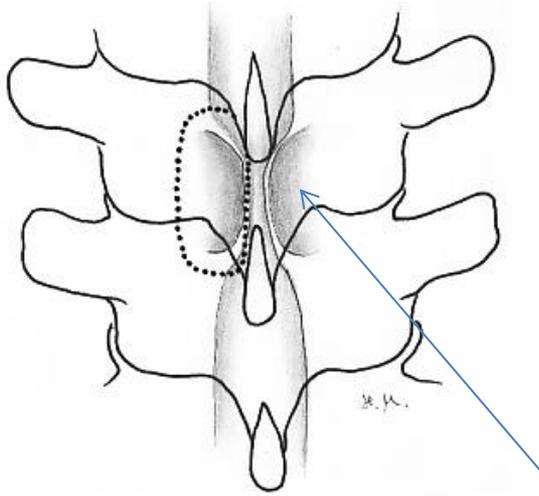


* 胸椎黄色靱帯骨化症に対する片側進入両側除圧術

胸椎レベルでは黄色靱帯が骨化して脊柱管が狭くなり脊髄を圧迫することがあります。これを黄色靱帯骨化症といいます。進行すると下肢のしびれや痛み、筋力低下、歩行困難などが出現します。当院では腰椎同様に脊椎の支持構造をほぼすべて温存できる小侵襲な片側進入両側除圧術を行っています。



骨化した黄色靱帯

片側進入両側除圧術